

平成 29 年 9 月 29 日

## H29 年度 第 28 回九州地区若手ケミカルエンジニア討論会実施報告書

実施日： 平成 29 年 7 月 14 日(金)～15 日(土)

会 場： ホテル湯の児 海と夕やけ (〒867-0009 熊本県水俣市大迫 1213)

参加者総数： 114 名 (学生 89 名、教員 17 名、企業 8 名)

担当校： 熊本大学

実行委員長	佐々木 満	熊本大学大学院	木田研究室
学生幹事 代表	佐土原功樹	熊本大学大学院	木田研究室
庶務	平野 雄大	熊本大学大学院	木田研究室
	宮川 裕介	熊本大学大学院	木田研究室

### 討論会実施内容

会場制の合宿形式で行った。**別紙 1** に示すプログラムに従い、第 1 日目は、学生企画、特別講演およびポスター発表事前学習交流会を行った。第 2 日目はポスター発表を実施したのち、総合討論を行って本会を閉会した。本会の会計報告書を**別紙 3** に記す。

#### ○学生企画 「ツースークルローラー & 魔法陣を作ろう」

この企画は、ボール紙を使った工作で、傾斜版を転がり落ちる 2 枚の円板を作製し、うちわであおぐことによってその距離を競う企画でした。また、魔法陣とはすべて異なる数字を入れて縦・横・対角線の和が一定になる正方形の表の事を言い、その表を完成させる企画であった。各グループが、より転がるようなローラーや魔法陣を作製するため試行錯誤することで、楽しみながら他大学の学生との親睦を深めることができた(図 1)。

#### ○特別講演会(Q・NET、学生若手の会 合同企画)

まず、Q・NET 企画として、以下の講師をお招きした特別講演会を開催した。

・物産フードサイエンス株式会社 兼 信州大学特任教授 槇島 聡氏

講演題目 「イノベーションのためのキャリアデザイン」

引き続き、学生企画として、社会人約 5 年目、約 10 年目の先輩技術者による特別講演会を開催した。

・JNC 株式会社 水俣製造所 川邊 俊行氏

講演題目 「学生時代の専攻とプロセス開発業務に関するご紹介」

・JNC 株式会社 水俣製造所 石黒 弘規氏

講演題目 「現在までに携わった業務と技術者としての意識の変化」

いずれのご講演も、今の大学院生へのアドバイスを、ご自身の体験を交えながらお話して頂いた(図2)。研究生活・就職活動・就職後の働き方すべてに活かせる内容でしたので、参加学生にはとても実用的かつ刺激的で、とても勉強になったであろう。

#### ○ポスター発表事前学習交流会

初日最後のプログラムとして、「食事・交流会」が行われた。これは、各研究室の代表者が自身の研究室の研究を紹介する企画であった。懇親会も兼ねており、参加者同士で食事をしながら終始和やかな雰囲気の中で発表が行われた。交流会の中盤から後半にかけて、大学間、また教員・学生間の枠を越えて親睦を深めることができ、各学生の今後の活動にとって非常に有意義な時間となった。

#### ○ポスター発表

7月15日(土)9:00~11:00にポスターセッションを実施した(奇数番60分+偶数番60分)(図3)。学生ポスター発表の審査対象は89件であった。参加者全員が審査員となり、教員票は学生票の3倍の得点として投票によりポスター審査を実施し、上位2名を最優秀賞、次の4名を優秀賞受賞者として選出した(別紙4)。閉会式にポスター賞受賞式を行い、賞状および副賞(図書カード)を授与した。

その後、ポスター賞授賞式、総合討論、会計報告、アンケート調査を行った後、本会を閉会し、集合写真を撮影して解散とした。なお、次回(第29回大会)は九州大学 若林助教を世話人として開催される予定である。

以上

(別紙1)

## 第28回九州地区若手ケミカルエンジニア討論会 プログラム

### 【第1日目 平成29年7月14日】

12:00-12:50 参加受付

13:00-13:10 開会式 (大会議場)

13:10-14:40 学生企画 (大会議場)

14:40-15:00 休憩

15:00-16:25 特別講演会 (大会議場)

- ・ 槇島 聡 様 (物産フードサイエンス(株)、信州大学 特任教授)
- ・ 石黒 弘規 様 (JNC(株) 水俣製造所 生産技術部)
- ・ 川邊 俊行 様 (JNC(株) 水俣製造所 生産技術部)

16:25-18:30 休憩

18:30-20:00 食事・交流会

### 【第2日目 平成28年7月15日】

09:00-10:00 ポスター発表 (奇数番号)

10:10-11:10 ポスター発表 (偶数番号)

11:10-11:40 休憩・チェックアウト・ポスター賞集計

11:40-12:00 総合討論・表彰式・集合写真撮影・閉会式 (大会議場)

12:10- 送迎バス出発

(別紙2-1)



図1 学生企画の様子



図2 特別講演の様子



図3 ポスター発表の様子



図4 集合写真の様子

(別紙3)

## 第28回九州地区若手ケミカルエンジニア討論会 会計報告

○支出		○収入	
会議室利用代(2室2日分)	105,840	教員参加費(15000円×17名)	255,000
宿泊・食事代	1,128,630	学生参加費(不泊4000円×7名)	28,000
交流会飲食費	85,935	学生参加費(8000円×82名)	656,000
要旨集印刷・製本料	95,591	一般参加費(20000円×2名)	40,000
保険	32,144	当日夕食費(5000円×3名)	15,000
学生企画費	3,564	水俣市補助	75,000
アルバイト料	14,300	化学工学会九州支部 学生企画補助	100,000
講師謝金	44,090	化学工学会九州支部 討論会補助	150,000
雑費	5,381	石油学会ジュニアソサイアティ	20,000
支出計	1,528,475	協賛企業広告費(7社)	189,568
		利子	1
		収入計	1,528,569

Q・NET活動費へ編入

94

(別紙4)

**第28回九州地区若手ケミカルエンジニア討論会 ポスター賞受賞者**

No.	氏名	受賞	演題
20	孔 慶リヨウ	最優秀賞	Transcutaneous pollinosis immunotherapy by using Solid-in-Oil nanodispersions
30	迫口 翔吾	最優秀賞	磁性粒子を利用した微小液滴の効率的攪拌法の開発とマイクロリアクターとしての機能評価
11	甲斐 貴幸	優秀賞	エタノール/トルエン混合液中の粒子凝集と時間依存増粘現象
46	光武 優希	優秀賞	共晶型イオン液体を用いたゼオライトの合成
61	長谷川 千裕	優秀賞	基板弾性率が幹細胞培養に与える影響
84	Elaine Mission	優秀賞	Microwave Assisted Hydrolytic Depolymerization of Cellulose over Graphene Oxide